

彼方 「かなた」

校長通信

H24.7.9

Vol.16

【感動の歌声♪】



七月三日（金）の合唱コンクールは忘れられない行事のひとつとなりました。

「ポプラの木には
何千何万…♪」ゾクゾクっと鳥肌が立ちました。簡単そうではとても難しい曲「名づけられた葉」を

三年五組のみなさんは選曲したのです。この曲をこの時期に見事に歌い上げた学級の毎日の生活を考えると…、本当によく頑張ったと思います。

でももっと感激したのは、各学年ともその学年らしく歌っていたことです。「心ひとつに」が湖北中の歌声活動の合い言葉です。その合い言葉通り、各学級で気持ちをひとつにして取り組む姿が見られたことです。しかも3年生のレベルが高く、後輩の最高

のモデルになったことです。

三年生の順位を付けるのに審査員の先生方や音楽科の先生方が大変苦労しました。二十分以上話し合っても優良賞が決まらないのです。残り四クラスのどれになってもおかしくないくらいの僅差でした。どの学級も個性があり、自分たちの歌声にしていたので比較できなかったのです。金子みすずさんの詩の「わたしと小鳥とすずと」の中に「みんなちがって、みんないい。」という一節がありますが、まさにその言葉通り、それぞれの学級の素晴らしさが全く異なっているので優劣をつけることができなかつたのです。



さらに驚かされたのは、体育館で審査結果を待っている生徒の姿です。誰一人騒がしくすることもなく、静かに待っていたのです。教頭先生が審査状況を報告すると少しどよめきました。その後閉会式が始まるまで、落ち着いた態度で待っていたのです。やりきった感があふれていました。

結果は次の通りでしたが、本当に「みんなちがって、みんないい。」合唱コンクールでした。

十一月二十

七日、柏市民文化会館で行われる合唱コンクールが大変楽しみです。一、二年生の伸びも期待されます。

校長室に聞こえてくる毎朝、帰りの会の歌声練習に【感動の歌声】を実感しながら過ごせそうです。

優秀賞…三年五組「名づけられた葉」

二年五組「君とみた海」

一年五組「Believe」

優良賞…三年二組「風のめぐるとき」

二年二組「南風」

一年一組「この地球のどこかで」

